

# ありむら くに 俊国

県議会レポート Vol.8



## 「滋賀こそ成長の主役」

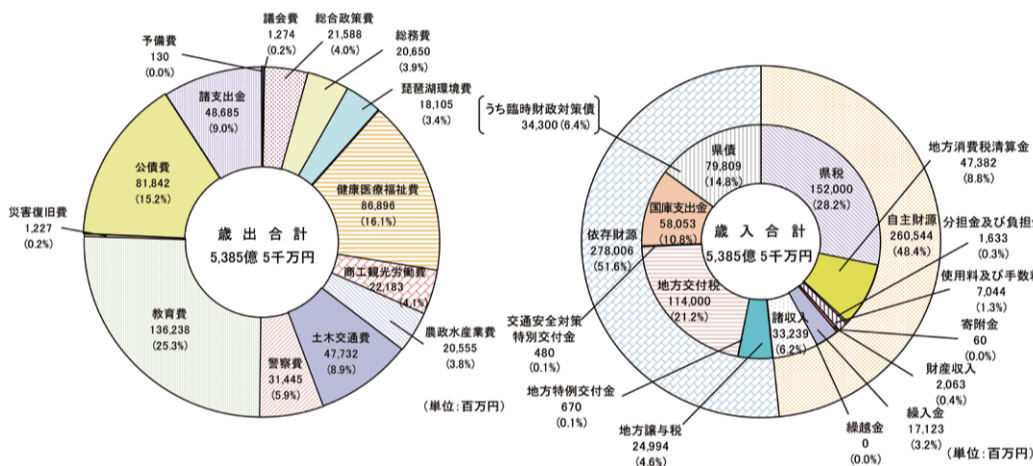
少子高齢社会が益々加速するなかで、私が滋賀県の経済活性化にこだわる理由は大きく二つあります。一つには、景気が回復することで解決できる課題があることです。例えば、本県は第2次産業が多く、正規雇用者比率は全国で42位(2010年国勢調査)。男性より正規雇用率が低い女性の活躍を促進することも大きな課題です。経済的な理由で結婚や出産することが困難な若い世代への支援、子育て環境の整備充実が重要です。景気を良くして正規雇用される若者を増やせるよう、経済政策に力点を置かなければなりません。二つには、安定した行政サービスを実施することです。県の収入は、県民の皆様に収めていただく税金です。県民の収入が減少すれば、県の収入も減少します。財政が悪化すれば、教育や医療福祉、社会資本整備への投資が困難になり、行政施策を縮小しなければなりません。経済活性化は手段であって、目的は県民への行政施策を充実させることです。少子高齢社会に立ち向かい、各年代層全ての方々の力を結集して「滋賀県が日本経済を牽引するぞ!」というくらいの意欲と姿勢がこれからの滋賀には特に必要であると考えています。

### 平成27年度当初予算

平成27年度当初予算では、「滋賀県基本構想」に基づき、対話と共感・協働の姿勢のもと、先駆的・戦略的な施策について重点的に取り組みることにより、「新しい豊かさ」を追求し、「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」の実現を目指した予算編成を行い、総額で5,385億5,000万円、対前年度当初予算比4.5%増となりました。

併せて、こうした施策を持続的に展開していくためには、財政の健全化・弾力性を保持し、安定的で持続可能な財政基盤を確立することが重要となることから、平成27年度の当初予算編成にあたっては、プライマリーバランスの黒字を維持するとともに、臨時財政対策債を除く実質的な県債残高についても減少させることにより後年度の負担軽減を図りました。

一般会計…5,386億円(対前年度当初予算比:233億円増、+4.5%)  
 特別会計…2,157億円(対前年度当初予算比:206億円増、+10.5%)  
 企業会計…393億円(対前年度当初予算比:11億円増、+2.9%)  
 ※企業会計は収益的支出および資本的支出の合計を示しています。



### 近江八幡市、竜王町の主な道路整備

滋賀県は、広域幹線道路の整備や交差点の整備、通学路の歩道整備を、「道路整備アクションプログラム2013」に掲載して進めています。一方、県民の皆さんに安心して道路を利用していただくため、通学路のきめ細かな安全対策や、橋梁、トンネルなど膨大な数のインフラストックの点検やその修繕も重点的に取り組んでいます。近江八幡市、竜王町、地元関係者と丁寧な協議を進めます。



**近江八幡竜王線(岩倉バイパス、AP改築事業51番)**  
 六枚橋交差点や岩倉交差点の渋滞解消を目的として、新たなバイパスを計画しています。過去に県から計画ルートが示されましたが、現在、「バイパスの整備効果検証した後に、その結果を皆様に示す」としています。  
 また、岩倉バイパスに先行して、六枚橋交差点の整備が進められています。交差点を横断している三河川の改修が3月に完成する一方、皆様のご協力により、用地の提供をいただけたことから、平成27年度には工事に入ることとしています。

**大津守山近江八幡線(中部湖東幹線・牧バイパス、AP交通安全事業55番)**  
 守山市域まで整備が進んでいる「大津湖南幹線」に接続する道路で、県は、「道路予備設計」を実施しています。近江八幡市内での工事着工には、まだ時間がかかりますが、牧町地先の安全確保のため、集落を迂回する部分を先行して整備することとしています。

**大津能登川長浜線(安土・能登川、AP改築事業50番)**  
 東近江市側(能登川)で、平成29年度供用に向け整備が進められています。近江八幡市側(安土)は、未だルートが決まっていませんが、東近江市側の整備に引き続き速やかに着手できるように準備を行うこととしています。ルート決定の際は、多くの関係者との緊密な調整を図っていきます。

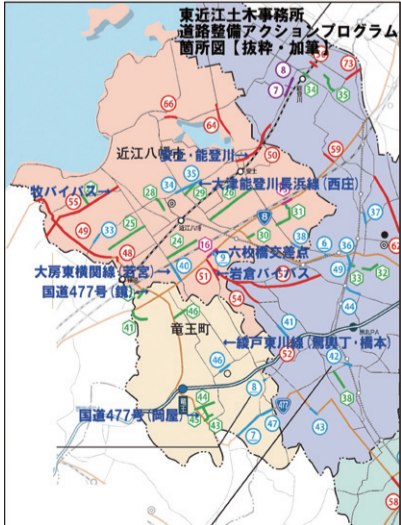
**大津能登川長浜線(西庄AP交通安全事業35番)**  
**大房東横関線(若宮AP交通安全事業40番)**  
 歩道を整備する交通安全事業が進められています。いずれも設計が終わり、今後は関係地権者の方へ用地のご協力をお願いする用地交渉を予定しています。

### 綾戸東川線(駕輿丁橋本)

竜王小学校へ通う子供たちの通学路で、歩道の幅が狭く、付近には竜王中学校もあり、広い歩道の整備が要望されています。県は、設計を進めながら、関係集落などへの説明を行っています。計画へのご理解が得られ次第、用地の協力をお願いしていくとしています。

**国道477号(鏡)**  
 平成27年に完成する篠原駅へのアクセス道路ですが、近江八幡市との境界付近だけが未整備で残っています。県は、測量を行っており、今後は設計を進め、関係の皆様のご理解・ご協力を得ながら、この状況を解消していくこととしています。

**国道477号(岡屋)**  
 沿線で滋賀県土地開発公社と竜王町が、工業団地の造成を進めています。周辺には、ダイヤをはじめ多くの工場が立地する上、竜王IC付近に、アウトレットがあり、国道の渋滞が懸念されるため、この道路の整備を土地開発公社が進めています。



### 近江八幡市、竜王町の主な河川事業

河川整備については、「東近江圏域河川整備計画(平成22年7月)」に基づき、河道の切下げや拡幅、放流整備などにより治水安全度の向上を図ることとしています。併せて、破堤した場合に大きな被害をもたらす堤防を有する河川については、堤防の安全度評価を行い、緊急性の高い箇所から、順次対策を進めています。

「東近江圏域河川整備計画」の内、平成26年度から平成30年度に実施予定の事業を抽出した「河川整備5ヶ年計画(H26~H30)平成26年3月」により、着実に河川整備を図ります。近江八幡市、竜王町、地元関係者と丁寧な協議を進めます。



# ありむら国俊 県議会レポート Vol.8

## 日野川広域河川改修事業

日野川については、大畑橋から善光寺川合流点までを整備区間として計画的に河道拡幅などの改修工事を進めています。

平成26年度末では、古川橋の下流約600m地点までの暫定改修(20年確率)が概成したところであり、今後も事業効果の早期発現のため、計画的に進めていく予定です。日野川の国直轄化には、粘り強く要望活動を展開します。

## 長命寺川(蛇砂川)広域河川改修工事

蛇砂川については、西の湖から近江鉄道(東近江市市辺町)までを整備区間として河道拡幅や橋梁架設などの改修工事を進めています。

長年の懸案であった東海道新幹線・国道8号の横過工事が平成23年度に完了し、その上流の柳ヶ辻橋(市道)までの改修が完了しました。

平成26年度は、蛇砂川を横断する中山道の西生来大橋の新設工事に着手したところであり、平成28年度の供用開始を目標に工事を進めていく予定です。

## 三明川総合流域防災事業

三明川については、国道8号交差点部函渠(ボックス)の河積を拡大するため、平成23年度から函渠築造などの改修工事を進めています。

平成27年3月には、国道や市道横断部の函渠工や国道沿いの護岸工が完了する予定であり、平成27年度には工事の支障となり移転した電柱などの復旧を終えることとしています。

## 八幡川みずべみらい再生事業

南津田町地先の八幡川の矢板護岸については、平成23年度から鋼矢板の打替え工事を行っており、南津田町地先の八幡堀川1号橋から南津田新川橋までの工事が平成27年度に完了するよう進めています。

## 日野川単独河川改良事業

竜王町弓削地先の日野川では、中津井川との合流部で導流堤の改良工事を進めており、平成27年度の完了を目標に進めています。

## 祖父川単独河川改良事業

竜王町岡屋地先の祖父川では、遮水矢板の打設工事を行っており、今後も引き続き進めていく予定です。

## 祖父川単独河川改良事業

竜王町鶴川地先の祖父川では、ドレーン工(堤体内の浸透水を堤防の外へ速やかに排水する工法)などの堤防強化対策を進めています。

## 学習船「みほの」新船建造!

昭和58年以来、本県の小学5年生全員を対象に32年もの航海を続け、49万人を超える児童が乗船泊しました。平成29年度から就航予定の新船では、文教・警察常任委員会が有村が提案した「ナイフとフォーク」を使用する豪華ディナーが採用される予定です。



## スポーツ立県滋賀を目指す!

34年前、本県で「びわこ国体」が開催され、男女総合優勝である天皇杯を獲得しました。当時、県内の50全市町村で各競技が開催され、県民のスポーツ熱は一気に盛り上がり、元氣な滋賀県の大きな活力に繋がりました。これから10年、大きなスポーツイベントの開催が決定しています。再び滋賀県のスポーツ熱の高まりと競技力の向上を目指して、滋賀県、近江八幡市、竜王町内での競技会場及び合宿会場の誘致に力を入れてまいります。

平成32年(2020年)

東京オリンピック・パラリンピック

平成33年(2021年)

関西ワールドマスタースゲームズ

平成36年(2024年)

滋賀国体・障害者スポーツ大会



## 近江八幡警察署 移転新築!

老朽・狭隘著しく、耐震基準を満たしていない近江八幡署は、平成27年度中に移転新築整備全てを完了します。より安心で安全な地域づくりを、みなさまと一緒に進めてまいります。



## 「戦国の近江」魅力発信事業!

平成27年度の新規重点事業で「戦国の近江」魅力発信事業を予算化しました。

城跡や古戦場など、戦国時代の遺跡の魅力を発信するため、探訪やシンポジウムを県内外で開催し、来訪者の誘致を図ります。また、安土城、彦根城などを紹介する英語版資料をインターネットで発信し、外国人来訪者の誘致に力を入れ、外国人滞在者を滋賀へ誘致する策を特に強化します。



## 「歯の健康条例」(議員提案)

平成26年12月に「滋賀県歯および口腔の健康づくりの推進に関する条例

(歯の健康条例)が、前年の「がん条例」

に続いて議員提案により成立しました。食へることは、生きること。何よりも噛める歯をできるだけ長く保つことが重要です。歯と口腔の健康は、虫歯や歯周病の予防だけでなく、糖尿病等の生活習慣病を予防するなど、全身の健康を保つ上で大きな役割を果たしています。



## 時の記念日を国民の祝日に!

「時の記念日を国民の祝日に制定することを求める意見書」をとりまとめ、案として議会へ提出・可決しました。時の記念日6月10日は、大正9年に時間を守り、生活の改善、合理化を進めることを目的として制定されたものです。我が国は、列車の正確な運行などから時間を守る国として世界中から認知されています。国民全体で時の大切さを認識する機会とするため、6月10日を国民の祝日に制定するよう強く求めたいと思います。



「ありむら国俊」君は、笑顔で気さく、明るい人です。体力があり朝早くから夜中まで積極的に走り回っています。政治に対する熱い志は、真正面から力強く立ち向かう発言で、堂々と論戦を展開します。何事にも誠実で対応も迅速、実行力があります。今日まで多くの皆様方のご支援とご指導を賜り、市議会議員2期8年、県議会議員1期4年を着実に活動しております。持ち前の「ありのままで」できることは何でもやる!。これからの滋賀県は、気力も体力も抜群の「ありむら国俊」君にお任せ下さい。

矢野 義男

## ありむら国俊県議・推薦者

(抜粋・順不同・敬称略)

- 近江八幡市長 富士谷英正
- 竜王町長 竹山秀雄
- 近江八幡市連合自治会(所属) 八幡学区自治連合会 島学区自治連合会 岡山学区自治連合会 金田学区自治連合会 桐原学区自治連合会 馬淵学区自治連合会 北里学区自治連合会 武佐学区自治連合会 安土学区自治連合会 老蘇学区自治連合会
- 竜王町自治連合会

- 近江八幡市土地改良団体協議会(所属) 愛知川沿岸、日野川流域、びわこ揚水、琵琶湖干拓大中の湖、近江八幡西部、岡山、水葦干拓、津田内湖、島、島西部、土田、琵琶湖干拓小中の湖、内野、安土町城南、安土町桑実寺
- 滋賀県農政連盟(所属) 近江八幡支部、安土支部、竜王支部、大中支部
- 日本商工連盟近江八幡地区
- 滋賀県商工政治連盟安土支部
- 滋賀県商工政治連盟竜王町支部
- 近江八幡商店街連盟

- 近江八幡建設工業会
- 竜王建設工業会
- 近江八幡市グラウンドゴルフ協会
- 近江八幡市ゲートボール連盟
- 竜王町ゲートボール連盟
- 近江八幡市マレットゴルフ協会
- 近江八幡市老人クラブ連合会
- 安土町老人クラブ連合会
- 竜王町老人クラブ連合会
- 近江八幡市水産協議会
- 近江八幡市身体障害者厚生会
- 湖東歯科医師会
- 近江八幡の教育を考える会

## ありむら国俊 プロフィール



昭和39年11月生まれ。(50歳)  
滋賀県立八日市高等学校、桜美林大学経済学部卒業(株)荏原製作所(東京営業本部主任)  
平成15年~近江八幡市議会議員(2期)  
副議長、常任・特別・決算など各種委員会委員長  
自由民主党滋賀県連青年局長  
平成23年~滋賀県議会議員  
自由民主党岡山支部長  
日本拳法「龍皇会」顧問  
有村治子 女性活躍担当大臣の実兄  
[特 技]・いつでも、どこでも15分間仮眠できる。  
・ミッキーマウスのもまね。  
[好きなもの]・ケーキ・意外とディズニー。

日本一の滋賀を創る!

twitter facebook も参加しています。



## 夢と希望がもてる 美しい滋賀へ!

〒523-0892 近江八幡市出町748 フラワー5番館1F 510号 TEL.0748-36-0707  
e-mail : kunitoshi@i.softbank.jp ホームページ [ありむらくにとし](#) 検索